

2018年戦争代行のスポーツ それは〈ローラーボール〉と呼ばれた!

〈華麗なる賭け〉〈夜の大捜査線〉の巨匠

マン・ジュインソ製作・監督作品

ジエームズ・カーン モード・アダムス ジョン・ハウスマン バーバラ・トレンサム モーゼズ・ガン 操作・脚色ウィリアム・ハリノン(早川書房刊) 洋楽アンドレ・ブレビン(サントラ盤 ユナイトレコード) ユナイト映画超大作

**United Artists** 

# 正式派

NORMAN JEWISON'S FILM ROLLERBOLL

## ●「ローラーボール」それは未来の戦争だ

西暦2018年、今から40年後の世界、公害も、飢えも、争いもない、平和そのものの社会が実現する。そんなユートビアですら、人類はまだ不満なのだろうか、刺激と興奮を求めて新しいスポーツが流行している。

その名は「ローラーボール」。アイス・ホッケーとアメリカン・フットボールとプロレスとローラーダービーの荒々しい部分だけを一つにしたような、バイオレンス・スポーツである。

あまりにも完全に、コンピューターによって管理された社会では、この血と暴力のゲームが本当の人間らしさを感じることの出来る唯一の場なのだろうか。幸運にもゲーム場へ入ることのできた観客、全世界ネット・ワークで放映されているゲームを、マルチビジョン・TVで見ている観客、そして選手も、そこではいきいきとした人間に復活する。

国家というものがなくなり、世界が六つの機能を持つ企業体に分けられて、現在の各都市は、機能別に各企業体に従属する。労働時間は一日3時間に短縮され、人々は思う存分レジャーを楽しんでいる。だが、それはコンピューターによって計算しつくされた中の出来事なのだ。計算外のアクシデントが次々に展開するこの「ローラーボール」はただ単に、人間の闘争本能を満足させるだけでなく、計算しつくされたコンピューター社会への潜在的な、人間の「復活宣言」であり、戦いののろしてもあるのだ!

## ●21世紀の戦士,ジョナサン·E

ジョナサン・Eはヒューストン・チームの、というよりも「ローラーボール」のスーパースターである。扮するはジェームズ・カーン。「ゴッドファーザー第1部」では短気な長男を「シンデレラ・リバティー」では多感な若者を演じて、いま全米では人気急上昇の75年を代表するスターである。戦いの中に男を賭け、戦いの中に生きる意味を見つけてゆく21世紀のジョナサンは、あまりに人間的であろうとする為に、コンピューター社会の管理者たちから、じゃま者扱いされて行く。管理者たちは恐ろしいのだ。

ジョナサンの存在が大きくなるに従って,彼を支持するファンが全世界的に増えて行く。暴力と死を代表する大衆のアイドルが人類を支配することにでもなったら,世界は再び暗黒の20世紀に戻るだろう。

「ジョナサンを消せ!」かくて「ローラーボール」は全ての ルールを無視した死のゲームとなる。



### **★**キャスト

ジョナサン・E	
エネルギー部門管理者	
エラ	…モード・アダムス
ジョナサンの親友	ジョン・ベック
ダフネバ	
マッキー	パメラ・ヘンズリー

### ●戦慄と恐怖の殺人競技

ローラーボールの試合は全長575フィートの円型トラックで行なわれる。鉄のフックがついたグローブをはめ、ヘルメットをかぶり、皮製のペロテクターを全身につけ、スケートをはいた選手が18名でチームは構成される。うちオートバイに3名の選手が乗り、8名が補欠である。大砲から発射された鋼鉄のボールを追いかけ、マグネット・ゴールに叩きこめば得点になる。その間、殴る、蹴るの攻防が行なわれるが、ほとんどは、数台のオートバイが火を吹き、骨をくだかれ、顔面を切り裂かれた不具者と死者がトラックに横たわってゲームは終る。

# ● "史上最大のSF, といま全世界の話題

45億円という巨費をかけて、いま映画は完成した。撮影中の死傷者は40人を越え、命知らずのスタントマンでさえ出演を辞退するという事態が続出する悪コンディションを克服して、「夜の大捜査線」、「華麗なる賭け」の巨匠ノーマン・ジュイソン監督は語った。

「この映画は誰にでもわかってもらえる,誰でも興奮してもらえる」。スピードとスリルを持った娯楽映画として,戦慄とショックのSFとして,「ローラーボール」は忘れられない映画になるだろう。尚ジェームズ・カーンの他ボンド・ガールのモード・アダムスとヨーロッパ No.1 のマヌカン,バーバラ・トレンサムが未来ファッションで妖しい魅力をふりまき,若手スターのジョン・ベック,アカデミー賞スターのジョン・ハウスマンなどが共演している。



7月26日 ロードショー!



スーパー・シキラマ・シアター 銀 **テアトル東京** (562) 5301 指定席 絶讃前売中

